
意見交換会報告書

さんさんクラブ都城市役員

文教厚生委員会 広報広聴委員会

令和元年11月20日

9:30～11:00

都城市総合福祉会館 会議室

1	会次第	・・・P1
2	出席者名簿	・・・P2
3	当日の会場の様子	・・・P3
4	運営上の意見・反省	・・・P3
5	グループ協議で出された意見	・・・P4～P6

令和2年1月10日（金）

都城市議会 広報広聴委員会

1 会次第

【日 時】 令和元年11月20日(水)
9:30~11:00

【場 所】 都城市総合福祉会館 会議室

1. 開 会 9:30~9:40

(1) さんさんクラブ都城市会長あいさつ

(2) 日程説明

2. 資料説明 9:40~9:50

「高齢者クラブの現状について」

【説明者】 さんさんクラブ都城市事務局長 田原 三郎 氏

3. グループに分かれての意見交換 9:50~10:45

【テーマ】 高齢者クラブの現状や推進策について

4. 各グループの協議内容の発表 10:45~10:55

5. 閉 会 10:55~11:00

2 出席者名簿

班 名	さんさんクラブ都城市役員	市議会議員（◎司会、○記録）	
		氏 名	所属委員会
A	5 名	神脇 清照	文教厚生
		○ 中田 悟	広報広聴
		◎ 山内 いっとく	広報広聴
B	5 名	小玉 忠宏	文教厚生
		◎ 森 りえ	文教厚生、広報広聴
		○ 中村 千佐江	広報広聴
C	5 名	長友 潤治	文教厚生
		○ 赤塚 隆志	広報広聴
		◎ 広瀬 功三	広報広聴
D	5 名	福島 勝郎	文教厚生
		佐藤 紀子	文教厚生
		○ 別府 英樹	文教厚生、広報広聴
		◎ 岩元 弘樹	広報広聴

3 当日の会場の様子



開会行事（さんさんクラブ会長挨拶）



事務局長の説明



グループ協議（A班）



グループ協議（B班）



グループ協議（C班）



グループ協議（D班）

4 運営上の意見・反省

- ・ グループ形式にしたことでいろいろな意見を聞くことができた。
- ・ 一人で長く話してしまうことがあり、ファシリテートが難しいグループもあった。
- ・ 各地域で共通する課題が見えてきたので、各グループの発表後に共通する課題を全員でもう一度振り返る時間を設けられるとよかった。
- ・ 地域ごとの課題の共有がなされているとよりよかったのではないかな。
- ・ 4つのグループ同士をもう少し離れた方が、話しやすかったかもしれない。

5 グループ協議で出された意見

担当委員会	項目	内容
文教	会員減少	会員の減少が問題である。(4)
文教	会員減少	老人クラブに加入の誘いに行っても70歳までは働きたいという人が多く、加入してくれない。高齢化率の尺度としては70歳以上が適切ではないか。
文教	会員減少	高齢化でメンバーが減少している。新しい世代の加入者も少なく、クラブ全体が減少の一途をたどっている。
文教	会員減少	西岳、山田などはクラブ自体が消滅し、高崎も同様の動きとなるのではないかと危惧している。
文教	会員減少	公民館役員も加入しないケースもある。
文教	会員減少	行事・会合が多すぎることで、ネガティブイメージが定着しているのではないか。
文教	会員減少	公民館等とどう連携していくか？公民館長の高齢者クラブへ加入してもらう。若い(70前の人)が加入していないのは、まだ働いている状況があるからである。
文教	会員減少	畜産従事者の多い地域性もあり、高齢になっても仕事があって高齢者クラブに参加できない。
文教	会員減少	新規加入者も介護や仕事などで行事に参加してもらえない。
文教	会員減少	自発的な加入を望めない。
文教	会員減少	70歳代前半の若手に加入してほしいが、若手委員会が勧誘しても実現が厳しい。
文教	会員減少	活動を紹介する前に、拒絶されてしまう⇒何をしているのか分からないのではないかと？PR不足かも？
文教	会員減少	地区では若い世代との交流をしていますが、さんさんクラブには所属しないケースがある。
文教	会員減少	募集しても加入がない。
文教	会員減少	「老人クラブ」と言うイメージがある。イメージを変えたい。
文教	会員減少	市役所のOBの方は公民館長の役職に就いている人がいるが、高齢者クラブに入会してもらえない。
文教	会員減少	公務員を退職した人が入会してもらえない。
文教	会員減少	退職された公務員の方にはボランティア活動に参加してもらい、経験を生かして協力してもらいたい。
文教	会員減少	公民館長経験者がクラブに入会してもらえない。
文教	活動内容	中山間地域と異なるであろう点として、夏休みには子ども支援を行っている。
文教	活動内容	毎年12月に志和池中1年生の「しめ縄作り」体験を手伝っている。しめ縄作りには多くの工程があり、準備段階で校長も参加することで、準備段階から学校で共有することができる。
文教	活動内容	世代によって分離するのではなく、子どもたちと触れあっていきたい。
文教	活動内容	子ども食堂や、引きこもり支援など、高齢者のパワーを利用してもらえないだろうか。
文教	活動内容	最低20名の会員数が必要。戸数の少ない公民館では他の公民館と合同でクラブを立ち上げる方法もある。
文教	活動内容	子ども食堂とともに高齢者食堂も立ち上げたい。一人で食事している人が多く、栄養バランスが偏っているし、子どもたちと一緒に食事する機会ができてよい。
文教	活動内容	地区単位の盆踊りなどにもさんさんクラブとして積極的に参加し、若い世代との交流を図っている。
文教	活動内容	クラブでの活動のメリットとしては会員相互の協力でお互い元気になる。
文教	活動場所	県の陸上競技場ができる関係で、これまで市民が利用していたグラウンドや多目的広場が使えなくなり、他の代替グラウンドも狭かったり、2年間ほど使えなかったりして非常に困っている。→山之口中のグラウンドを活用する計画がある。(川内議員)
文教	加入促進	大阪での活動(花を植える、週1程度で食事を一緒に取る)など、全国の先進的活動を取り入れてはどうか？
文教	加入促進	高齢者クラブへの加入について啓発に努める。行政の働きかけも大事である。地道な活動を継続していくことが大事である。
文教	加入促進	会員の減少は全国的に見ても5年間で80万人へ減少したが、その中で増えているクラブもある。
文教	加入促進	こけない体操に高齢者が集まるようになって、高齢者クラブに入ろうという機運が高まり、10数名の方が新規に加入した。
文教	加入促進	家にこもっている70から80代の人を家から引き出したい。そのためには、いろいろな活動を通して老人クラブに加入させることが必要である。
文教	加入促進	外に出ようとしめない年寄りを外に出すことは容易なことではない。絶対と言っていいほど外に出ようとしめない。逆に仕事を引退した人が暇な時間が増えたので老人クラブに入れてねと言われると嬉しい。
文教	加入促進	何も理由がないと訪問できないので、カレーやそうめんを買ってくださいますなどと声をかけしながら訪問することも。売上金などを使って子どもも交えて忘年会などを行っている。
文教	加入促進	加入するメンバーは、公民館長など地区の役員が多い。
文教	加入促進	3日かけて訪問・勧誘⇒今年度、志和池では11名加入！(非畜産従事者が多数)
文教	加入促進	リサイクル事業を"声掛けの場"として日頃から交流。
文教	加入促進	あじさいロード剪定、グラウンドゴルフ場整備、竹細工…など地域で積極的に活動⇒アピールになったのでは？

担当委員会	項目	内容
文教	加入促進	会員になってもらう為に体験実習を行っている。
文教	加入促進	60歳以上の方に声をかけて入会を促すが、高齢者との認識をしてもらえない。
文教	加入促進	クラブに入会して貰うために、声かけ、お試し参加などで入会を促し、それを繰り返す行いが大切。
文教	加入促進	壮年会がカライモや米作りをやり、それを売って年間100数万円の収入を得た。これを機に老人クラブに加入してくれた。
文教	議員連携	地域の大きな行事には議員を呼んでいる。
文教	議員連携	行事を行う際に議員への呼びかけはしているが、参加者は早く帰る人が多く弁当も発注しなくなった。呼びかけをしたが協力して貰えなかった。
文教	旧4町問題	旧4町の社会福祉協議会に老人クラブも入っているが、来年度からそれがなくなるという噂があり、いろいろな社会教育団体がとても不安がっている。次年度以降の方向性について市は丁寧な説明をして欲しい。
文教	旧4町問題	社会福祉協議会に老人クラブが入るとの規定はないので、最終的には支所に機能を一元化することを考えているのではないか。
文教	旧4町問題	支所に老人クラブの事務を専属でやってくれる人がいないことが大きな障害となっている。会計処理、文書作成等はなかなかできず、コピーひとつにも困るので支援して欲しい。
文教	旧4町問題	来年からは社教連との連携もなくなるため事務作業を依頼できない、倉庫が使えなくなるなど、不安がある。
文教	旧4町問題	旧4町も、まち協や社教連、公民館など旧市と同じ組織編成、同じ取り扱いにしてほしい。
文教	旧4町問題	山之口地区在住。市町村合併後20年近く経たが、公民館に「高齢者クラブ」の活動の拠点・位置づけがなされていない、各自治公民館に対応してほしい。
文教	旧4町問題	旧4町には高齢者クラブ担当が居ない。パソコンなどの事務作業が難しい。
文教	クラブ高齢化	70代後半～80代の会員が中心で高齢化が進んでおり、神社の清掃などを行っているのだが、思うようには作業できない。
文教	交通手段	高齢者の移動手段がない。
文教	交通手段	お茶飲み会などの行事を実施しても送迎の必要な方が多い。
文教	交通手段	地元のクラブでお茶飲み会を開催してクラブの会員で送迎をしているが、事故が起きた場合などに誰が責任を負うのかなどが問題である。
文教	交通手段	介護認定を受けられない人は、免許返納をした場合に移動手段がない。
文教	公民館連携	祝吉地区も18公民館中3つしか高齢者クラブが存在しない。高齢者クラブに自治公民館長が加入していない。公民館館長さんの高齢者クラブ加入に対する働きかけがない。
文教	公民館連携	クラブに加入して貰うために公民館長に加入促進の要望を行った結果、入会して貰った事がある。
文教	公民館連携	行政ばかりに頼ってもだめである。公民館との連携がうまくいっていない。高齢者クラブだけの活動は厳しい状況にある。公民館の加入率も低下しているので、行事等が難しくなっている。
文教	最近の親	子どもたちは参加したいようなのだが、保護者の意向なのか三世交流でも子どもたちの参加が少ない。
文教	最近の親	最近の親は贅沢貧乏（見かけだけ贅沢で、内実は寒々としている現代風の生活）である。昔は、貧しくても子どもたちとできるだけ一緒に生活することを選んでた。
文教	その他	メリットは何かと問われる。ボランティア団体などで損得で判断されると会員増は難しい。
文教	その他	高齢者クラブには予算が少なく、行事にお金をかけられない。みんな少ない年金で生活しているので、経費を徴収することができない。そのために、経費が掛かる場合は、なかなか声をかけられない。
文教	その他	市町村老人クラブ連合会に対する助成をもってこれるかどうかは、市の担当者の企画次第なのだが、人事異動で担当者が変わり、例年通りの企画しか行っておらず、助成金は変わらない。
文教	その他	まち協、社教連、公民館、神社総代…など組織・社会構造が社会の変遷に合っていないのでは。業務の重複もあり、組織・構造の抜本的見直しが必要ではないか。
文教	その他	2025年問題を見据えて世代交代を念頭に会員増加の為に具体的な行動計画を考えている。
文教	その他	18の公民館があるがクラブがあるのは4館のみで、その内訳は3クラブは趣味の会で公民館としてのクラブは1である。
文教	その他	地域にある病院のドクターが率先して協力してもらっている。
文教	男性会員	男性会員が少ない。（2）
文教	男性会員	男性の会員が少ない。地元クラブは27名の会員中男性が1名である。
文教	地域支援事業	お助け事業が動いていない。登録している人はいるのに、頼む人がおらず、ほとんど稼働していない。困っている人はたくさんいるのだが、遠慮しているのか、宣伝不足なのかもしれない。
文教	地域支援事業	地域支援事業について介護保険で規定されている事に対して生活介助員の稼働率が低い。高齢者クラブとして研修を受けて登録をした。
文教	地域支援事業	介護保険の改正に伴う地域包括ケアについて、高齢者クラブが果たすべき役割が具体的にまだ解らない。行政からも情報もきていない。

担当委員会	項目	内容
文教	ポイント制	ポイント制を導入することで、引きこもった人にもひとつの励みにもなるので是非導入を進めて欲しい。
文教	ポイント制	ポイント制度を導入してほしい。
文教	役員	沖水地区では、12公民館中、3つしか高齢者クラブがない。まちづくり協議会や公民館に予算がない。高齢者クラブの役員のなり手がいない。
文教	役員	役員の出方が多い。外出の手段がない。役員になりたくない。クラブを引っ張っていくリーダーがいない。こけない体操までは出てくるが、それ以上の活動には参加しない人が多い。まち協に話をしても動いてくれない
文教	役員	役員の役職を受けてもらえる方が居ない。(3)
文教	役員	加入を希望する方がおられるが、加入条件として役員はしないとされる。
総務	会員減少	西岳、山田などはクラブ自体が消滅し、高崎も同様の動きとなるのではないかと危惧している。
総務	会員減少	公民館役員も加入しないケースもある。
総務	会員減少	公民館等とどう連携していくか？公民館長の高齢者クラブへ加入してもらおう。若い(70前の人)が加入していないのは、まだ働いている状況があるからである。
総務	活動内容	中山間地域と異なるであろう点として、夏休みには子ども支援を行っている。
総務	活動内容	最低20名の会員数が必要。戸数の少ない公民館では他の公民館と合同でクラブを立ち上げる方法もある。
総務	活動場所	県の陸上競技場ができる関係で、これまで市民が利用していたグラウンドや多目的広場が使えなくなり、他の代替グラウンドも狭かったり、2年間ほど使えなかったりして非常に困っている。→山之口中のグラウンドを活用する計画がある。(川内議員)
総務	旧4町問題	支所に老人クラブの事務を専属でやってくれる人がいないことが大きな障害となっている。会計処理、文書作成等はなかなかできず、コピーひとつにも困るので支援して欲しい。
総務	旧4町問題	まち協にも市職員を配置してほしい。
総務	旧4町問題	旧4町も、まち協や社教連、公民館など旧市と同じ組織編制、同じ取り扱いにしてほしい。
総務	旧4町問題	山之口地区在住。市町村合併後20年近く経たが、公民館に「高齢者クラブ」の活動の拠点・位置づけがなされていない、各自治公民館に対応してほしい。
総務	旧4町問題	旧4町には高齢者クラブ担当が居ない。パソコンなどの事務作業が難しい。
総務	旧4町問題	2021年までに旧4町のまち協にも再任用職員を配置することになっているが進んでいるのか。皆さん困っている。
総務	交通手段	山之口は「あじさい号」を運用しているが、利用者が増えていない。一日1便程度では利用しづらい。
総務	交通手段	中郷地区在住。高齢者の運転する事故が多発しており、免許返納者も増えているが、その後の対応について、議会はどう考えているのか？
総務	交通手段	高齢者の移動手段がない。
総務	交通手段	お茶飲み会などの行事を実施しても送迎の必要な人が多い。
総務	交通手段	会員は70歳以上が多く、免許返納をすると活動が出来なくなり、送迎が必要になる。行政のバスを使用するには15名以上でないと稼働してもらえない。
総務	公民館未加入	環境美化の日は、公民館未加入者は参加せず、高齢者ばかりでしなくてはならないので大変である。公民館にみんなが加入するような条例はできないか。
総務	公民館連携	祝吉地区も18公民館中3つしか高齢者クラブが存在しない。高齢者クラブに自治公民館長が加入してない。公民館館長さんの高齢者クラブ加入に対する働きかけがない。
総務	公民館連携	クラブに加入して貰うために公民館長に加入促進の要望を行った結果、入会して貰った事がある。
総務	公民館連携	行政ばかりに頼ってもだめである。公民館との連携がうまくいっていない。高齢者クラブだけの活動は厳しい状況にある。公民館の加入率も低下しているので、行事等が難しくなっている。
総務	ごみ	公民館に加入してなくてもゴミは出せると、そういうことをみんな知っている。
総務	ごみ	姫城地区在住。公民館の加入率が著しく低下している。しかし、各公民館で管理しているゴミステーションには誰でも捨てられる。そういう話が知れ渡っており、ますます公民館に加入する人がいない。
総務	その他	まち協、社教連、公民館、神社総代…など組織・社会構造が社会の変遷に合っていないのでは。業務の重複もあり、組織・構造の抜本的見直しが必要ではないか。
総務	役員	沖水地区では、12公民館中、3つしか高齢者クラブがない。まちづくり協議会や公民館に予算がない。高齢者クラブの役員のなり手がいない。
産経	公民館未加入	環境美化の日は、公民館未加入者は参加せず、高齢者ばかりでしなくてはならないので大変である。公民館にみんなが加入するような条例はできないか。
産経	ごみ	公民館に加入してなくてもゴミは出せると、そういうことをみんな知っている。
産経	ごみ	姫城地区在住。公民館の加入率が著しく低下している。しかし、各公民館で管理しているゴミステーションには誰でも捨てられる。そういう話が知れ渡っており、ますます公民館に加入する人がいない。